Ｑ＆Ａ集

Ｑ１　テーマは特定テーマの中から選ばなくてはいけないか？

Ａ１　いいえ、「盛岡市の地域活性化や産業振興に貢献するプロジェクト」であれば、自由にテーマを選んで構いません。

Ｑ２　新しく挑戦してみたい。新規に立ち上げた団体でもいいか？

Ａ２　はい、新規に立ち上げた団体でも構いません。

Ｑ３　大学の公認サークルでないといけないか？

Ａ３　いいえ、大学の公認サークルである必要はありません。

Ｑ４　活動費の使用例を教えてほしい。

Ａ４　次のような活動費が使用例として挙げられます。

(1) 会場借用費

(2) 交通費

(3) 文房具等の消耗品費

(4) 外部講師の依頼費

(5) 機材のレンタル・購入費

(6) 学内カンパニーへの依頼料

なお、活動費を使用する際は、事前に地域共創教育室に相談してください。

Ｑ５　審査のポイントは？

Ａ５　審査のポイントは次のような点です。

(1) 盛岡市の地域課題解決に関わる活動内容になっているか

(2) 活動の実施体制が整っているか

(3) 活動計画に妥当性があるか

Ｑ６　教職員等の支援チームは何をするの？

Ａ６　教職員等の支援チームは次のようなサポートをします。

(1) 活動が行き詰まった際の相談窓口（月１程度のミーティングを予定）

(2) 外部講師や企業、プロボノの紹介

(3) 各報道機関へのプレスリリース

(4) 市や大学の公式SNS（LINE、Twitter等）での発信

Ｑ７　NextStep工房や学内カンパニーと何が違うの？

Ａ７　課題に取り組むだけでなく、インプットする機会を設け、個人のスキルアップを目指します。

　　　例えば、課題に取り組む中で、関係する法令や制度について学びたいなどの要望に合わせ、支援チームが学びの場を提供するなど、個人のキャリア形成に役立てることができます。

Ｑ８　うまくいくか心配…失敗しないか不安です。

Ａ８　提案いただいたプロジェクトの成功は大切ですが、挑戦すること自体に大きな意味があります。

失敗を経験することで、自己成長や新しい発見が生まれることもあり、むしろ失敗を経験できたことが大きな財産になると考えています。

定期的にミーティングを行い、計画通りの実施が難しい場合は路線変更のアドバイスをするなど、事務局側もサポートしますので、ぜひ積極的に挑戦していただければと思います。